

JP ポドロジー（日本式メディカルフットケア）における ロータスクイーンとフィリオ 30 による器具除菌洗浄について

東京都中央区 JP ポドロジースクール 学院長中村美紀

<http://noir-blanc.biz/>

■使用品洗浄液：ロータスクイーン 100 倍希釈

- ・除菌剤：フィリオ 30（サ-ティ）10 倍希釈

■洗浄対象物

- ・サファイアエメリー（爪用やすり）
- ・ポイントスティック（爪周囲の汚れ取り）

■試験状況

爪まわりより角質や汚れを採取し、ATP 測定による洗浄前と洗浄後のテストを実施した。



洗浄対象	ATP(洗浄前) ※RLU	ロータスクイーン ※100倍希釈	ATP(洗浄後) ※RLU	フィリオ30 ※10倍希釈	ATP(洗浄後) ※RLU
サファイアエメリー	1272	5分漬け置き後、 水洗	16	5分漬け置き 後、水洗	6

残留率(%)	除去率(%)	残留率(%)	除去率(%)
1.26%	98.74%	0.47%	99.53%



洗浄対象	ATP(洗浄前) ※RLU	ロータスクイーン ※100倍希釈	ATP(洗浄後) ※RLU	フィリオ30 ※10倍希釈	ATP(洗浄後) ※RLU
ポイントスティック	7519	5分漬け置き後、 水洗	6	5分漬け置き 後、水洗	2

残留率(%)	除去率(%)	残留率(%)	除去率(%)
0.08%	99.92%	0.03%	99.97%

<考察>

●洗浄効果について

当スクールにて、洗浄テストを実施しました。爪溝、爪裏より角質や汚れを採取したところ、見た目には、さほど汚れていないように見えますが測定してみると、爪溝のタンパクや皮脂の汚れは7,000以上の数値にも及び場合があります。

ロータスクイーン 100 倍希釈で 5 分漬け置き洗浄し、いずれの場合でもタンパク、皮脂の汚れを 99%洗浄効果の確認が出来ました。

●除菌効果について

一言で、除菌と言ってもそのレベルはさまざまです。

足は口腔内に次いで病原微生物の繁殖が旺盛な部位といわれ、フットケアの施術現場において、お客様と施術者の感染予防は重要な問題です。 しかしながら、人体には安全で且つ“芽胞（枯草菌）レベルに有効な除菌方法はなかなか無いのが実情です。

※第三者検査機関（公的）において芽胞（枯草菌）や強い病原微生物に対しても、除菌効果の有効性（10倍希釈で5分）が確認されたフィリオ 30 は人体にもやさしく安定性も高くフットケアの現場における衛生管理用品としては理想的です。

使用方法は簡単で

① ロータスクイーン 100倍希釈※5分浸漬洗浄

※タンパク、皮脂、油脂の十分な洗浄

② フィリオ 30 の 10倍希釈で 5分浸漬浸漬洗浄

※芽胞まで有効な強い除菌効果

③ UV やオートクレーブによる滅菌作業が加わる事で、感染リスクを抑える事が可能です。

2016年度神奈川県産業技術センターの成果事例にもなったことで、これからの“フットケア”における徹底した衛生管理のため、正しく安全な技術をお伝えするの立場から、多くの施術者にご紹介したいと思います。

フィリオ 30 の浸漬液の安定性について

本テスト条件は、ハードルを敢えて高くし、リスクのある条件とした。

① 通常の前処理（洗浄）なし

② フィリオ 30※20倍希釈に、汚染物を付着させた器具とマウススポンジを紙コップに 24 時間漬け置きしたままで、36 時間前と後の pH と有効塩素濃度を計測した。

■試験実施日：平成 28 年 8 月 1 日 午前 10 時

フィリオ 30※20倍希釈に汚染物器具でかき混ぜ、つけ置きし PH と濃度計測



◆36 時間後（汚染器具は 36 時間漬け置き状態）

※PH も洗浄前・後（PH6.0）有効塩素濃度も 36 時間後も殆ど変化が無かった。



■考察

本テストは敢えて、汚染器具を水洗も、洗浄もなしで汚染されたままでフィリオ 30（20 倍希釈）に 36 時間後漬け置きしましたが、PH も有効塩素濃度も殆ど変化がなく。フィリオ 30 は大変安定性に優れた次亜塩素酸水溶液であると再認識。

本来の洗浄行程では、フィリオ 30 使用前に、“ロータスクイーン（100 倍希釈）に 5 分浸漬” 汚れをブラシで除去した後、フィリオ 30（10 倍希釈）に 5 分浸漬します。ペーパータオルなどで水分をしっかりと除いた後、UV 滅菌庫にて紫外線を照射後保管。という流れを“フットケアにおける施術後の器具の洗浄”と位置付け、当スクールの衛生管理のご指導内容といたしました。

手洗い・洗浄用ブラシのロータスクイーンによる衛生管理に関して

爪や手洗いの洗浄は、感染予防の基本中の基本ですが、器具を洗浄した後の、スポンジと同様に、手洗い・洗浄用ブラシの衛生管理も、感染予防における大切なプロセスと考えます。

手洗いや洗浄用ブラシの衛生管理には“ロータスクイーン”でしっかり洗って、しっかり乾燥を推奨しています。

ロータスクイーンは、中性でブラシに優しく、天然素材を使っていることもあり、

- 手肌にも優しく、作業が行えます。
 - タンパク、油脂にも強い洗浄効果を発揮させ、
 - 除菌効果も、第三者検査機関（公的）による試験結果から、ロータスクイーン 100 倍希釈でも、5 分で、大腸菌※1 億個が、5 分ですべて除去されている優れた除菌効果が確認されています。
- ※フィリオ 30 の芽胞までの強い除菌効果は、ないものの爪・手洗いのブラシの洗浄除菌としては、ロータスクイーンでの洗浄作業で、十分な衛生管理ができると思います。

※大腸菌：1 億個に対する除菌効果試験より

試料名	放置時間	生菌数 (CFU)
ロータスクイーン※100倍希釈	5分	< 1

※< 1 は菌が検出されなかったことを示す。